

2013.  
6月号

# 広報～風・菜・樹 ふなき便り

社会福祉法人 扶老会 障害福祉サービス事業グループ

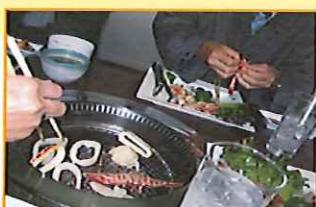
## 利用者の皆さんと出かけてきました！！

各施設で利用者さんと一緒に色々なところに行ってきました。

五月雨降りそぞぐ今の時期、いい思い出になったでしょうか？



ハイツはバス旅行で萩市に行ってきました！歴史的な萩の城下町で、萩焼の絵付け体験を行い、皆さん思い思いの作品を仕上げていました！お昼は網焼きに舌鼓♪食事は旅の醍醐味ですね。お腹を満たした後は、松陰神社に参拝し、帰りに萩しーまーとでお土産を購入しました。道中も皆さん、カラオケで盛り上がり、萩の旅を満喫したご様子でした♪



### ハイツふなき

### ヴィラふなき

ヴィラふなきの全体行事としてドライブツアーに出かけてきました。行き先は本州を離れ、九州の門司港レトロです。天候は雨…。しかし雨音の滴る明治・大正ムードの門司港レトロも風情があり、遠くに関門大橋や対岸の下関を望みながら、皆さん思い思いに気持ちを寄せておられました。お昼は、ブリリアンサ門司にてバイキング！！和洋折衷移りをしながらも、利用者の皆さん、とても嬉しそうにエネルギーに食事を楽しんでいました。

センターでは厚狭の物見山に菖蒲を見に行ってきました。天気予報では降水確率70%でしたが、天気は見事に良いお天気でした。蒸し暑い中、山道を歩いてたどり着いたその先には…菖蒲の花が見事に満開！とてもきれいでした。



### 生活支援センターふなき



### サムラ

5/24に福岡県北九州市にあるスペースワールドに、サムラのレクリエーションとして行ってきました。昨年実は計画をしたのですが、生憎の雨でその日は門司を散策となってしまって…。今年リベンジということで計画したところ、見事に晴れ！

その為「惑星アクア」などの涼しい乗り物や、「ヴィーナス」「タイタン」などの絶叫系にも乗ることが出来て、いい気分転換になりました♪

# 安全衛生委員会のとりくみ

## 【安全衛生委員会の紹介】

社会福祉法人 扶老会 障害福祉サービス事業所（以下、ハイツグループ）では、各事業所間での連携を取りながら、法人としての役割を担っている委員会が6グループあります。

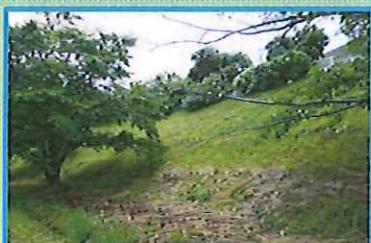
その1つに事業所内での様々な事故や環境による災害等について対策・立案を担っている安全衛生委員会について、その活動の1コマを今月号では紹介したいと思います。

### 梅雨入りと土砂災害

この記事を読んでいただいている頃は、おそらく梅雨入りをしているころだと思われます。この時期頻繁にみられるのがゲリラ豪雨とよばれる、いわゆる集中豪雨ですが、身近で起きた大きな被害としては、5名の犠牲者を出した2009年7月21日の中国、九州北部豪雨による福岡の特別養護老人ホームでおきた土石流があります。

また2010年7月16日には大雨により厚狭川が氾濫、やはり甚大な被害を近隣地域に及ぼしました。

ここ扶老会は高台にあるため洪水、土石流による被害というのは、考えにくいところではありますが、逆に土砂崩れによる被害は充分に考えられます。もちろんそれに対応した対策として、安全衛生委員会による毎月の防災チェック、利用者さんへの意識付けとして、土砂災害に対応したテーマを設定し、避難訓練を行っております。これからもあらゆる災害時における、利用者さんの安全確保のための取り組みを行なっていきます。



扶老会敷地内の土砂災害が予測される危険箇所。  
利用者に注意を呼びかけるとともに、  
万が一を想定した様々な避難訓練も  
毎月行っています。

## シリーズ【職員勉強会！】～事故要因分析について～

今月から、障害福祉事業グループの職員勉強会についてご紹介していきたいと思います。

「職員勉強会」とは毎月一回職員が集い、様々な内容の勉強に取り組んだり、外部講師をお招きしたりと、様々な形をとっております。

5月には、障害福祉事業グループ内にある安全衛生委員会講師のもと、「事故要因分析について～事故報告書の検証を通して～」という内容で勉強していきました。

リスクマネジメントの考え方について最初に講義して頂き、その後分析手法を学んだうえで実際の事例を検証し、理解を深めていきました。事故・ヒヤリハットの状況を共有し、潜在的リスク・背景要因を把握、また防止について全体で考え、事故の少ないサービス提供者を今後も目指していきたいと思います。



## 敷地内での害虫駆除の取り組み

ハイツグループ内では多くの利用者が支援サービスを利用され、生活されています。敷地は自然豊かな環境の中にある、利用者の活動・生活と共に、様々な生き物も生命の営みを育んでいます。

一方、その中にはアリ・ゴキブリやムカデといった害虫も含まれます。

それら生活を脅かす害虫を駆除する必要があり、また安全衛生委員会主導により定期的に害虫駆除を実施しています。

時期としては、まだ虫の個体数が少なく、活動最盛期前である6月に実施しています。

居室や事業所のある建物を全館的に「燻煙式害虫駆除剤」を使用。徹底的に害虫を駆除します。

煙探知器を外す、棚の扉を開けておく、食器や衣類等の直接駆除剤に触れない方が良いものはカバーを被せる、といった準備は利用者・職員が協力して行なっています。

駆除を行ない続ける事で、利用者の生活衛生を今後も守っていきたいと考えています。



駆除剤による害虫駆除の準備を職員と利用者共に一丸となって行ないます。

害虫駆除剤!!

## 危険・事故回避の為に（リスクマネジメント）

利用者が生活される中で、またスタッフが支援を行なう上で、ひやっとするような出来事や事故が起こる事があります。

そのようなトラブルに対して、安全衛生委員会では原因や当時の状況を掘り下げて検証し、将来の危険・事故の回避や軽減を目的に「リスクマネジメント」を行なっています。

5月～6月の1ヶ月で、事故報告書3件・ヒヤリハット報告書3件の提出があり、サービス内容の改善方法を検討しました。

話し合われた結果は報告書の提出元の事業所へフィードバックしています。



## スタッフちゃんねる



ハイツふなきでは就労のサービス責任者、ヴィラでは副主任をやらせてもらっています藤永です。毎日利用者の皆さんと就労継続B型の一環として、地域作業を行っています。地域住民の方や、企業・行政機関等から依頼を受けて、草刈り・草取り・剪定・清掃作業などの請負事業を行っています。

暑い日も、寒い日も常に6～7名のたくましい男性利用者さんと一緒に作業をして、もう13年ぐらいになるので、草刈り・剪定には自信があります。体が大きいので草取りはちょっと苦手です。

草刈り・剪定等でお困りの方は、気軽にハイツふなきまでご連絡下さい。お見積もりにもお伺い致します。今年の夏は暑くなりそうなので、みなさん熱中症には気をつけて下さい。

# 山口県共同募金会様に「ありがとう」



この度、山口県共同募金会様より、社会福祉法人扶老会 生活支援センターふなきが実施する「日中一時支援事業（地域で暮らす障害者の送迎、見守りサポート）」の活動に対し、配分金をいただくことが出来ました。

早速、利用者様の送迎用の車両の購入費用に充てさせていただき、利用者様に毎日快適に利用していただいております。今後も、大切に使用させていただきます。

ありがとうございました。



## 佐伯所長の

## 今月のエソラゴト!

6月4日にサッカー日本代表がワールドカップ出場を決めました。その日の試合結果は引き分けでしたが、終盤の劇的な試合展開もあって日本中が歓喜の渦に包まれました。少し明るい兆しを見せ始めた我が国に、更に勇気を与えてくれるニュースでした。是非、来年のW杯本選でも頑張ってほしいものです。

さて、代表戦の試合後は、試合の興奮を抑えられない大勢の若者たちが東京・渋谷に集まって大騒ぎすることが常態化しており、その様子には毎回悶々としているところですが、今回は警察も一歩踏み込んだ規制を施し、特に大きなトラブルもなく一定の効果をあげた様です。その立役者となったのが“DJポリス”こと警視庁第9機動隊広報係の隊員の男性。現場の状況と空気を読んだ巧みな話術で群衆を誘導し、負傷者や逮捕者を出さなかったことで、なんでも警視総監賞を贈られたとか。サッカーのプレー以外に、若者たちのくだらない騒ぎがニュースとして取りざたされるのは如何なものかと思いますが、あのDJポリス氏の相手の心理を上手くついた話術には感心させられることが多くありました。

『日本代表は世界屈指のフェアプレーのチーム。だから今日は皆さんもフェアプレーをお願いします。』

『みんなさんは12番目の代表選手です。』

『怖い顔をしているおまわりさんも心の中では喜んでいる。こんな日に怒りたくはない。本当は皆さんと一緒に喜びたい。』

そんな言葉の投げかけで、結果的にあれだけ多くの人の気持ちと行動を動かせました。

要は“伝える内容だけでなく、その伝え方も大切”ということでしょうか。今回のニュースから得たヒントとしては、

①相手に動いてもらうためには、まず相手の“心”を動かすこと。

②その為には、相手の心に届く言葉の投げ方が必要。

③まず相手と同じ立場、目線に立って“共感”することから始まる。

④決して一方的なものではなく、双方向のやり取り（対話）をすることが大切。

一方的に自分の気持ちを伝えることは誰でもできますが、相手の心に伝わるには、まずベースに相手の気持ちを想像し尊重する気持ちがあり、それが言葉や態度として伝わることが大事に思います。その一手間をかけることで、道が拓け、世界も変わることもあるかも知れませんね。

## CHECK!



〒757-0216 山口県宇部市大字船木833

社会福祉法人扶老会 障害福祉サービス事業グループ

- ・ハイツふなき (0836) 67-0188 自立訓練・宿泊型自立訓練・就労継続支援B型
- ・ヴィラふなき (0836) 67-1883 グループホーム・ケアホーム
- ・生活支援センターふなき (0836) 67-2464 相談支援事業・日中一時支援
- ・サムラ (0836) 67-0171 就労移行支援事業・就労継続支援B型

ホームページ <http://www.furoukai.jp/>

ブログ <http://www.furoukai.jp/cms/heightsfunaki/>